

# テーマ：うみ

池袋第二保育園(豊島区)

## テーマを設定する

水遊びやプールでの遊びを通し、水に親しむ経験を重ねてきたため。また、クラスに多数ある図鑑の中でも海の生き物に興味や関心を示す子どもが多かったため。

## 活動 ワークショップ

うみに関連する絵本や、園外活動で訪れた水族館で見た生き物の姿から、想像力を膨らませて、身体表現をしたり、オリジナルの海を描いて遊ぶ活動を実施。

## 環境をデザインする

準備物：ハترون紙、クレヨン、養生シート、スズランテープ、ビニール傘、クリアファイルほか

## 探究活動を実践する

### ●活動内容

1. 絵本を導入として、ペンギンになって身体を動かす。
2. 海の生き物の動きを身体で表現。
3. 紙芝居を読み、イメージを膨らませて、自分たちのうみを描く。さまざまな海の生き物を描いたり、色をぬったりする。
4. 作った海を鑑賞。頭上ではためかせたり、筒状にしてトンネルをつくり、潜って遊ぶ。
5. 両面テープとスズランテープのついたベルトを装着。紙の海をやぶって、その破片をベルトに貼付け、海の生き物に変身する。
6. 自由に動き回ったり、海の破片を紙吹雪のように浴びたりして遊ぶ。

### ●子どもたちの様子

・園外活動を機に、海の生き物の名前など知識を増やしている様子が見られ、身体表現、オリジナル生き物づくりのいずれの活動においても、遠足を思い出しながら、豊かな発想をする姿が見られた。  
・身体表現や絵を描く活動においては、アーティストや友だちと関わり合い、話し合いながら、アイデアを広げて表現する様子が見られた。

## 活動スケジュール(5歳児クラス)

活動内容	実施日	時間/回	人数/回
① イケバスでの園外活動	R7.10.3 (金)	4時間程度	14人
② ワークショップ 講師：たけうちみずゑ(俳優)他2名	R7.10.31 (金)	60分程度	14人
③ 絵本の読み聞かせ (したのすいぞくかん) 魚にまつわる言葉あつめ	R7.11.4 から随時 実施	それぞれ 10分程度	14人



## 振り返りをふまえた気づき

### ●保育士から

- ・海の生き物について知っていることを披露できることが嬉しそうだった。イメージを膨らませた後の身体表現では、普段とは違ったなめらかな動きが生まれていた。
- ・絵を描くことに緊張しがちな子ども、ワークショップの展開によって、夢中になって楽しみながら描くことができていた。
- ・紙芝居では、音楽や読み手の役割分担等の相乗効果で、食い入るように聞く姿が見られ、読み聞かせの在り方について考えるきっかけになった。